

短編文化映画の祭典！

映文連アワード2011

映文連 国際短編映像祭

プログラムA 1/22(日) 11:00~13:00

優秀撮影賞(特殊撮影)

共生のはじまり

32分/製作:(株)アイカム
クライアント:(財)日本ビフィズス菌センター

100兆個という腸内の共生細菌は私たちとどんな関係にあるのか。共生細菌が全くいない無菌マウスでは、消化管の形も正常に発達できない。共生は、生命本来のありかたなのだ。

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

デジタルカメラのできるまで 子供編

7分45秒/製作:(株)パラゴン
クライアント:キヤノン(株)

小学校高学年の児童を想定して、簡単そうで実は奥深いデジタルカメラの仕組みとで上がるまでの過程を、レンズ、センサー、映像エンジンを中心にわかりやすく解説した。

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

骨の記憶 ~沖縄土の中より~

24分/製作:鈴木聡(日本大学芸術学部)

戦後65年以上過ぎた今なお、沖縄県内では多くの遺骨が収集されている。県内で遺骨収集を行なっている具志堅隆松さんは、変わりゆく戦跡に特別な思いを込める。

優秀企画賞(社会貢献)

ISSU(イッシュ) オフィスを変えた一頭の盲導犬の物語

12分46秒/製作:(株)カジマビジョン
クライアント:(株)日立製作所/日立インターメディアックス(株)

日立情報システムズの職場には一頭の盲導犬がいる。その名は「イッシュ」。この盲導犬が会社を迎えられるまでの足跡を辿る。

優秀作品賞(準グランプリ)

ボーダー

35分/製作:鈴木祥(日本大学芸術学部)

心に重い障害を抱える紗弥とそれに寄り添う和也。彼女を支えたいと思う和也だが、病気に振り回され、次第に疲弊していく。葛藤の中で、和也が決断したことは…。

プログラムB 1/22(日) 13:20~16:10

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

よみがえる琉球芸能 江戸上り

69分/製作:(株)シネマ沖縄
クライアント:蘇る琉球芸能 江戸上り 映画製作実行委員会

薩摩支配下に置かれた琉球国は、芸能使節団を江戸に派遣することになった。これを「江戸上り」と呼んだ。その江戸上りを160年ぶりに復元しようとしている人たちの物語である。

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

釉裏金彩 吉田美統のわざ

31分/製作:山陽映画(株)
クライアント:文化庁

重要無形文化財「釉裏金彩」保持者である吉田美統氏の複雑で精緻な「わざ」を、構想段階から克明に記録し、その深いメッセージ性を表現する。

最優秀作品賞(グランプリ)

HAYABUSA -BACK TO THE EARTH- 帰還バージョン

45分/製作:(有)ライブ
クライアント:「はやぶさ」大型映像制作委員会

「おかえり、はやぶさ…そしてありがとう。」2010年6月13日、はやぶさは地球に帰還し、その姿は我々に大いなる感動を与えた。広大な宇宙空間を、はやぶさと旅するCG映像。

プログラムC 1/22(日) 16:30~18:40

経済産業大臣賞

すみだ地域ブランド戦略 PR 映像 Sumida Modern 2010/ Sumida ものづくり Collaboration

9分4秒/製作:(株)デジタルスタジオ・ジャパン
クライアント:すみだ地域ブランド推進協議会/墨田区産業観光部産業経済課

東京スカイツリー開業を契機に、墨田区内の産業・観光等の面から地域をブランド化する「すみだ地域ブランド戦略」。その中から、「すみだブランド認証」と「ものづくりコラボレーション」を紹介。

文部科学大臣賞

色を奏で いのちを紡ぐ 染織家 志村ふくみ・洋子の世界

71分/製作:(株)ボルケ
クライアント:(株)紀伊國屋書店

染織家、人間国宝の志村ふくみ。娘の洋子とともに、日々紡がれる植物のいのちの色と二人の深いメッセージを通して、次世代に遺すべき普遍的な生命観を解き明かしていく。

優秀作品賞(準グランプリ)

必ずヒーローになってやる ~サッカー日本代表 李忠成~

43分/製作:(株)東北新社/NHK

サッカーアジアカップ決勝戦で劇的なボレーシュートを決め、日本を優勝へと導いた日本代表・李忠成の3年間を追ったドキュメンタリー。一躍ヒーローとなった李であるが、その背後には様々な苦悩があった。

映文連アワード2011

映文連 国際短編映像祭

2012年1月22日(日) / 会場: 桜坂劇場

「共生のはじまり」

(c) ICAM CO.,LTD

「よみがえる琉球芸能 江戸上り」

(c) 蘇る琉球芸能 江戸上り映画製作実行委員会

「すみだ地域ブランド戦略 PR 映像 Sumida Modern 2010/ Sumida ものづくり Collaboration」

「釉裏金彩 吉田美統のわざ」

「色を奏で いのちを紡ぐ 染織家 志村ふくみ・洋子の世界」

「骨の記憶 ~沖縄土の中より~」

「HAYABUSA -BACK TO THE EARTH- 帰還バージョン」

(c) 有限会社ライブ / 「はやぶさ」大型映像制作委員会

「ボーダー」

「ISSU(イッシュ) オフィスを変えた一頭の盲導犬の物語」

映文連アワードは、「プロフェッショナルが選ぶ、プロフェッショナルの仕事にふさわしい作品」を積極的に発掘・顕彰することによって、短編映像業界の活性化を図るとともに、次世代を担う新しい才能(学生・個人)の発掘、映像業界のインキュベーターとしての機能を担います。沖縄からは、昨年の『浦添ようどれ よみがえる古琉球』に続き『よみがえる琉球芸能 江戸上り』がソーシャル・コミュニケーション部門 部門優秀賞を受賞した。

2012年1月22日(日)

料金	1回券	通し券
前売券	1,000円	2,500円
当日券	1,200円	3,000円

舞台挨拶あり

プログラムB『江戸上り』上映終了後にゲストの挨拶があります。

塚田芳夫(映文連会長)
末吉真也(シネマ沖縄プロデューサー)

桜坂劇場

TEL:098-860-9555